

2023 年度

地下水利用設計管理技術者資格試験 受験の手引き



一般社団法人 全国さく井協会

National Water Well Association of Japan

1. 地下水利用設計管理技術者資格制度の概要

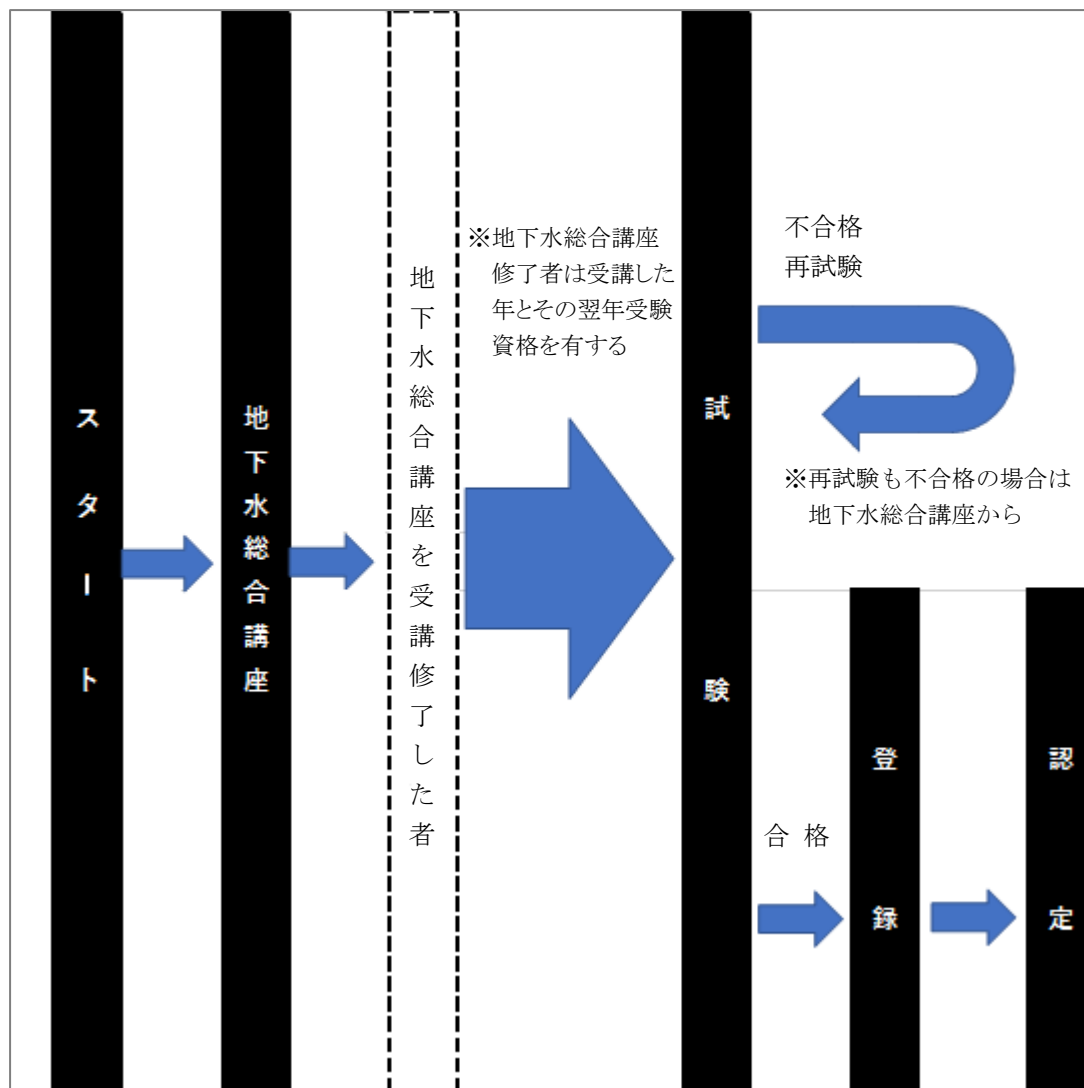
(1) 「地下水利用設計管理技術者」とは

「地下水利用設計管理技術者」とは、地下水に関する利用システムにおいて必要な知識・技術・経験を有するエキスパートです。

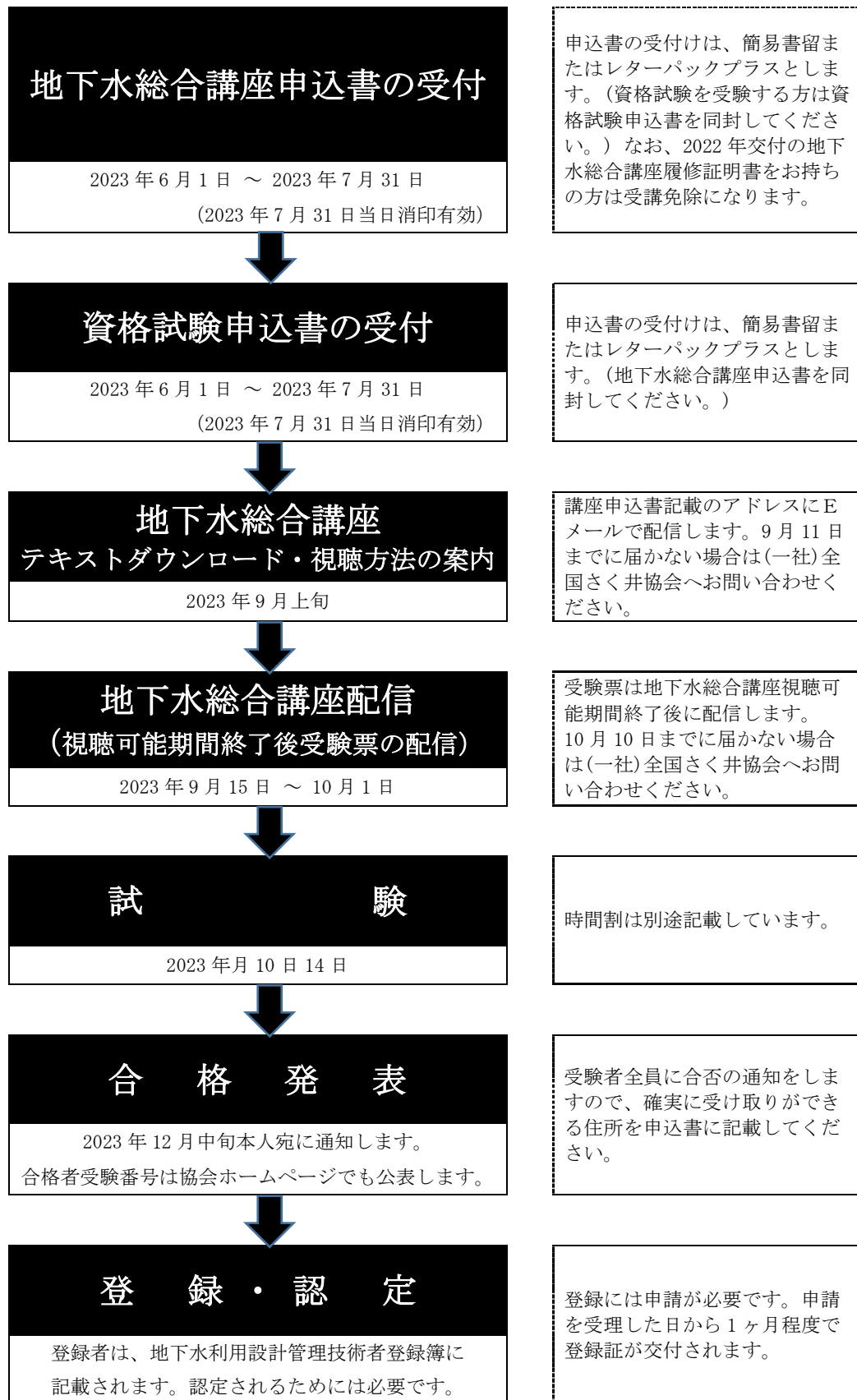
地下水利用設計管理技術者には、地下水に関する利用システム（地下水理論・保全、水源井戸の設計、掘さくから井戸の適正管理、機器の制御、貯水槽設置、井戸を利用した地域貢献までの範囲をいう。）における管理責任者として必要な設計・施工・管理の能力及び知識を求められます。

また、地下水に関する利用システムにかかわる資格を定め、登録すること及び活用がはかれることにより、地下水利用設備の品質が確保され、地下水技術水準の向上とともに関わる技術者の地位向上をはかることを目的としています。

(2) 地下水利用設計管理技術者資格制度の基本構成



(3) 地下水利用設計管理技術者試験スケジュール



2. 地下水利用設計管理技術者資格試験の案内

(1) 受験資格

- ① 地下水に関する設備等の設計・施工及び監理を指導的立場（現場代理人、主任技術者、監督員などの業務）で2年（24カ月）以上の経験を有していること。
- ② ①に加えて、本協会が実施する地下水総合講座を受験する年またはその前年に受講していること。

なお、①につきましては、提出していただく実務経歴書（様式第2号）、実務経歴確認書（様式第3号）により審査し、条件に満たない場合は個別にご連絡いたします。

(2) 地下水利用設計管理技術者資格試験

試験日時	2023年10月14日（土） 13:30～16:00
受付開始時間	2023年10月14日（土） 13:00
試験会場	A P東京 八重洲通り 11階L+Mルーム 東京都中央区京橋 1-10-7 KPP 八重洲ビル

－ 試験時間割 －

日 時		内 容
2023年10月14日	13:00～13:20	受付・入室
	13:20～13:30	ガイダンス
	13:30～16:00	試験

(3) 受験手続に必要な書類等

- ① 地下水利用設計管理技術者資格試験申込書（様式第1号）
- ② 実務経歴書（様式第2号）
- ③ 実務経歴確認依頼書・実務経歴確認書（様式第3号）
- ④ 受験手数料の払込証明書（様式第4号に貼付）
- ⑤ 写真 1枚（サイズ：一般的な履歴書用（40×30 mm））

※ 最近6ヶ月以内撮影のものとし、裏面には耐水性ペンにて氏名を記入ください。写真は透明な袋に入れて、様式第1号の右上にクリップでとめてください。（傷がつくので直接写真にクリップをとめないでください。）

なお、提出書類に記入された内容につきましては個人情報保護法に従い、受験手続のため協会内で管理する以外には利用いたしません。

(4) 申込書の受付

- ① 申込書の受付は、簡易書留またはレターパックプラスにて郵送してください。
- ② 受付期間 2023年6月1日（木）～ 2023年7月31日（月）（当日消印有効）
- ③ 送付先

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館
一般社団法人 全国さく井協会 地下水利用設計管理技術者資格試験係
Tel. 03-3551-7524 Fax. 03-3551-7520 E-mail: office@sakusei.or.jp

(5) 受験手数料の払込み

- ① 受験手数料 15,000円（消費税込）※振込手数料は、受験者にてご負担ください。
- ② 振込先

振込銀行名	三井住友銀行 京橋支店
預金の種別	普通預金
口座番号	8568665
口座名	シャ) ゼンコクサクセイキョウカイ
	一般社団法人 全国さく井協会

振込受験申請受理後は受験手数料の返還はできません。また、次回以降の試験への振替もできません。

(6) 受験申込書の記入方法

① 地下水利用設計管理技術者資格試験申込書（様式第1号）

- ・ ※印（受験番号）欄は記入しないでください。
- ・ 受験票ならびに合否通知は申込書に基づいて発行・発送を行いますので、楷書で丁寧に記入してください。（PCによる記入も可）
- ・ 氏名とふりがなは、姓と名を分けて記入してください。
- ・ 生年月日は西暦で記入してください。
- ・ 現住所は、発送物が確実に届くように、マンション・アパート等の建物名、棟番号、部屋番号を正確に記入し、配達者が確実にわかるように記入してください。
- ・ 住所にはふりがなをふってください。
- ・ 電話番号は、正確に記入してください。
- ・ Eメールアドレスは、専有のアドレスを正確に記入してください。
- ・ 勤務先名称・所属部・課名まで記入し、電話番号については内線番号がある場合、記入してください。

② 実務経歴書（様式第2号）

- ・ 記入欄が不足している場合、適宜複写のうえ作成してください。
- ・ 受験者の氏名・押印を忘れないでください。
- ・ 経験の所属団体・所属企業が複数の場合、各々の代表者の確認書が必要となります。
- ・ 業務名称には携わった業務・工事等の名称を記入してください。
- ・ 内容は、できるだけ具体的に記入してください。
- ・ 職種については、主任技術者・現場代理人・作業主任等、受験者が従事した立場を記入してください。
- ・ 期間については、所属団体・所属企業が該当業務に関して契約をしていた期間を記入してください。
- ・ 従事した実期間については、受験者が実際にその実務に従事した期間を記入してください。
- ・ 受験資格に必要な実務経験年数以上になることを確認してください。
- ・ 実務の期間・年数が重複しないよう確認してください。
- ・ 西暦で記入してください。

③ 実務経歴確認依頼書・実務経歴確認書（様式第3号）

- ・ 実務経歴書に記入された内容を、所属団体・所属企業の代表者に確認していただき証明を受けてください。
- ・ 証明者は所属団体・所属企業の代表者とし、その所在地・名称・代表者名を記入し、代表印を押印してもらってください。
- ・ 西暦で記入してください。

④ 様式第1～3号共通

- ・ 虚偽の記載が判明した場合、受験資格の喪失及び資格の認定が取り消される場合があります。
- ・ 虚偽の記載等、受験資格並びに資格の認定が取り消された場合においても、受験料並びに登録料は返金できませんのでご了承ください。

写真をいれた袋をクリップ
でとめてください

(様式第1号)

地下水利用設計管理技術者資格試験申込書

記入日 年 月 日

受験番号	※	
ふりがな		
氏 名	姓	名
生 年 月 日	(西暦) 年 月 日	
現 住 所	郵便番号 —	
	(ふりがな)	
	(ふりがな)	
	(建物名等・部屋番号)	
	電話番号 — —	
E メールアドレス		
勤務先名称	(ふりがな)	
	(所属部・課名)	
勤 務 先 所 在 地	郵便番号 —	
	(ふりがな)	
	(ふりがな)	
	(建物名等・部屋番号)	
	電話番号 — — (内線番号)	

地下水利用設計管理技術者資格試験申込書作成上の留意事項

1. 黒インキ（ボールペン等）を使用し、文字は楷書で正確に記入してください。
（鉛筆や消えるボールペンは使用不可、パソコン等による作成可）
2. ※印欄は記入しないでください。
3. 虚偽の記載が判明した場合、受験資格の喪失及び資格の認定が取り消される場合があります。
4. 記入もれがないように十分ご確認ください。
5. 西暦で記入してください。
6. 受験票はEメールで配信いたしますので、専有のアドレスを正確に記入してください。

(様式第2号)

実 務 経 歴 書

氏名 (受験者) : _____ 印

所属団体・ 所属企業等名	業務名称	内 容	職 種	期 間 (西暦)	従事した 実期間
				年 月～ 年 月	年 ヶ月
				年 月～ 年 月	年 ヶ月
				年 月～ 年 月	年 ヶ月
				年 月～ 年 月	年 ヶ月
				年 月～ 年 月	年 ヶ月
				年 月～ 年 月	年 ヶ月
				年 月～ 年 月	年 ヶ月
				年 月～ 年 月	年 ヶ月
				年 月～ 年 月	年 ヶ月
				年 月～ 年 月	年 ヶ月
実期間合計					年 ヶ月

実務経歴書作成上の留意事項

1. 受験資格に必要な実務経験年数以上になることを確認してください。
2. 記入欄が不足している場合、適宜複写のうえ作成してください。
3. 所属団体・所属企業が複数の場合、各々の代表者の確認書が必要となります。
4. 虚偽の記載が判明した場合、受験資格の喪失及び資格の認定が取り消される場合があります。
5. 実務とは、設計、施工、管理業務を含みます。
6. 西暦で記入してください。

(様式第3号)

実務経歴確認依頼書

年 月 日

様

受験者
(申請者)

住所

氏名

印

地下水利用設計管理技術者資格試験受験のため、実務経歴の証明が必要となりました。つきましては実務経歴書の内容をご確認のうえ、下記実務経歴確認書に記名・押印をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

実務経歴確認書

この度、(受験者氏名) から依頼のあった実務経歴の内容を確認したところ、相違がないことを誓約します。

年 月 日

所 在 地

証 明 者 称号又は名称

代表者氏名

印

(様式第4号)

《受験手数料払込証明 添付台紙》

受験手数料払込証明は ATM 等の振込明細のコピーを添付してください。

台紙に貼りきれないサイズ(A4)の場合は、そのまま同封してください。

受験者氏名: _____

の り し ろ

《資格試験申込書提出のためのチェックシート》

- ◎ 提出に必要な書類（下記 5 点）はそろいましたか。
 主な注意事項の該当する箇所の□にレ点等でチェックし、確認してください。

（詳しくは、「地下水利用設計管理技術者資格試験 受験の手引き」をご欄ください。）

	提出書類	主な注意事項	確認
①	(様式第 1 号) 地下水利用設計管理技術者 資格試験申込書	ふりがなを忘れていませんか	☐
		年月日は西暦になっていますか	☐
		郵便番号を忘れていませんか	☐
		E メールアドレスは正確ですか	☐
		E メールアドレスはあなた専用のアドレスですか	☐
		記入もれはありませんか	☐
②	(様式第 2 号) 実務経歴書	年月は西暦になっていますか	☐
		押印を忘れていませんか	☐
		実務期間が受験資格に達していますか	☐
		記入もれはありませんか	☐
③	(様式第 3 号) 実務経歴確認依頼書・ 実務経歴確認書	受験者の名前は間違っていないですか	☐
		受験者の押印を忘れていませんか	☐
		証明者の記載もれはありませんか	☐
		証明者の押印を忘れていませんか	☐
④	(様式第 4 号) 受験手数料の払込証明書	受験料の振り込みは済みましたか	☐
⑤	写真 1 枚	最近 6 ヶ月以内撮影のものですか	☐
		裏面には耐水性ペンにて氏名を記入しましたか	☐
		写真を透明な袋に入れ、様式第 1 号にクリップでとめましたか	☐

3. 試験終了後の案内

(1) 合格発表

2023 年 12 月中旬、受験者全員に合否通知を郵送します。翌年 1 月になっても合否通知が届かない場合は、(一社)全国さく井協会までお問い合わせください。
合格者受験番号は協会ホームページでも公表します。

(2) 登録申請

合格者に対して、合格証書とともに地下水利用設計管理技術者登録手続きの案内を送付いたしますので、締め切り前に登録の手続きをお願いします。登録申請ができる期間は決まっております。有効期間を過ぎると登録ができませんのでご留意願います。

登録者は、地下水利用設計管理技術者登録簿に記載されます。

なお、未登録者は「地下水利用設計管理技術者」として認定されません。

(3) 登録証の送付

登録者には、申請を受理した日から 1 ヶ月程度で協会認定の証として、地下水利用設計管理技術者登録証が交付されます。